

自己粘着タイプ

PAT.ピータック

何回でも  
貼り直しOK!

水にぬらして  
窓ガラスに  
貼るだけ

# Pitack

## エコ+飛散防止用シート

遮熱効果

節電効果

遮光効果

99.7%  
UVカット

飛散防止

自己消火性  
機能

### PAT.ピータックの特長

1 糊を使用せず、シートの**自己粘着力**で脱着。  
何回でも貼り直しが可能。(特許2981648号)

2 建築窓ガラス用フィルムテスト(JISA5759)  
のショットバック試験クリア。  
震災時の室内向け**ガラス飛散防止効果**  
を発揮。(龍谷大学機械システム工学科測定値)

3 透明な素材にグレー遮光着色した  
効果により可視光線透過率18.8%。  
**昼間は目隠し効果**(夜間は逆)で  
カーテン不要。

4 近赤外線52%カットにより  
**室温エコ効果**を発揮  
(寒冷期には保温効果を発揮)

5 **紫外線(UV)99.7%カット**により  
室内色あせ防止効果。

6 火災発生時の**防災自己消火性機能付加**  
(提携フィルムメーカー特殊配合)



ショットバックテスター機  
45kg鉄球による破壊テスト

▲破壊後フィルム貼面側…飛散なし

### 施工例 窓上部フィルム施工後



外観



室内

### 製品仕様

**PAT.ピータック(Pitack)**  
エコ+飛散防止用シート

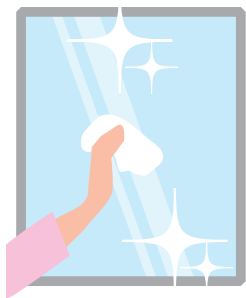
税込価格 **¥25,200**(税抜¥24,000)

- サイズ: 1000mm×10m 巻
- 厚み: 0.25mm
- カラー: クリアグレー遮光色タイプ

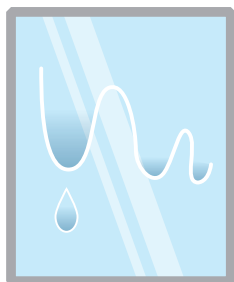
★網入りガラスの場合、着色シートが日照熱を吸収するためガラスが熱負けし、長期経時でひずみ、ひび割れする場合があります。

# 使い方

- ① ガラスのほこりやこびりつき汚れ等を丁寧に、水または中性洗剤等できれいに拭き取ります。
- ② 貼り合わせるガラスの大きさより少し大きめにシートを切ります。(簡単に小さめカット貼りも可)
- ③ ガラス面にたっぷり水気を与え、充分濡れている間にシートを貼り付けます。
- ④ 貼り付けた上から更に水分を与え、気泡を抜くように、タテヨコにスクイジーでこすりながら強く圧着します。
- ⑤ 水気が抜け、保持力が上がったら保護フィルムをゆっくりはがします。
- ⑥ 最後に四隅の余分なフィルムをカットして仕上げます。



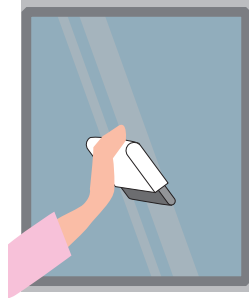
▲きれいに汚れを取り除く



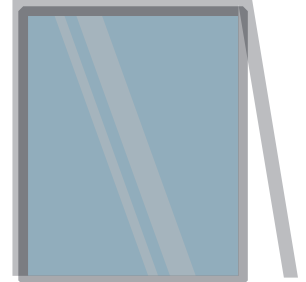
▲たっぷり水で濡らす



▲窓よりも大きめのシートで気泡が入らないよう圧着しながら貼る



▲スクイジーで強く圧着



▲余分な所をカットして仕上げ

## 節電効果の一例 [大阪府内] 7月8日～8月7日間 電気使用量対比

■西向かいビルの2階事務所 約45m<sup>2</sup> ■窓ガラス面積 約5m<sup>2</sup>

[施工前] 2010年度 878kw → [施工後] 2011年度 689kw **21.5%の節電効果**

★シートは1日経てば、ほぼ強度もあがり、日が経つと共により強力に密着します。

★シートは何度でも貼り直しが可能です。

## Pタックスモークフィルムの品質性能試験結果

財団法人建材試験センター測定値

	熱的性能			光学特性				
				可視光(明るさ)		日射(暑さ)		紫外線率透過 (%)
	日射熱取得率	遮蔽係数	熱貫流率	透過率 (%)	反射率 (%)	透過率 (%)	反射率 (%)	
遮熱フィルム (Pタック・スモーク)		0.6	6.0	18.8		31.6	4.8	0.3

### 用語の解説 (JIS A 5759, JIS R 3106及びJIS R 3107から一部引用)

紫外線透過率 …… 紫外線の波長域は300～380nmであり、UVB域及びUVA域のうちの一部である。紫外線透過率は、試験片に入射する紫外線のうち、試験片を透過する割合である。

可視光透過率 …… 可視光の波長域は380～780nmである。可視光透過率は、試験片に入射する可視光のうち、試験片を透過する割合である。

日射透過(反射)率 …… 日射の波長域は300～2500nmであり、紫外、可視及び近赤外を含む。日射透過(反射)率は、試験片に入射する日射のうち、試験片を透過(反射)する割合である。

遮へい係数 …… 遮へい係数は、試験片を通過し室内へ流入する日射熱の割合であり、厚さ3mmのフロート板ガラスの値との比で表す。数値は0～1の間の値となり、その値が小さいほど遮へい性能が高いことを示す。また、厚さ3mmのフロート板ガラスの遮へい係数は1となる。なお、ここで示す室内へ流入する日射熱とは、試験片を透過する日射の熱と、試験片に吸収されて室内側に伝達される熱との和である。

熱貫流率 …… 熱貫流率は、単位温度差をもつ高温空気側から低温空気側へ単位面積の試験片を通して単位時間に伝わる熱流量を表す物性値である。その値が小さいほど、断熱性能が高いことを示す。

## お問い合わせ

**HIRO CREATIVE ヒロクリエイティブ**

大阪府茨木市北春日丘1-8-41-403  
TEL:090-3714-0738 FAX:072-627-6739  
<http://cgi3.osk.3web.ne.jp/~pitack/>